

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: コレラ 2 例 (感染地域: 神奈川県 1 例、国内 (都道府県不明) 1 例)、細菌性赤痢 21 例 (感染地域: 石川県 3 例*、宮城県 1 例、鳥取県 1 例、中国 4 例、インド 4 例、タイ 2 例、インドネシア 2 例、モンゴル 1 例、パキスタン 1 例、モロッコ 1 例、グルジア 1 例)* 第 38 週の 9 例と同じ飲食店における集団発生、パラチフス 1 例 (感染地域: 中国)
- 3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 89 例 (うち有症者 52 例、HUS 2 例) [感染地域: 国内 84 例、中国 4 例、国内外不明 1 例 国内の多い感染地: 東京都 (8 例)、宮城県 (8 例)、愛知県 (7 例) 年齢群: 10 歳未満 (27 例)、10 代 (15 例)、20 代 (18 例)、30 代 (13 例)、40 代 (8 例)、50 代 (4 例)、60 代 (1 例)、70 歳以上 (3 例) 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2 (35 例)、O157 VT2 (29 例)、O26 VT1 (7 例)、O157 VT1 (3 例)、O111 VT1・VT2 (2 例)、O145VT1 (2 例)、O26 VT1・VT2 (2 例)、O1 VT1 (1 例)、O103 VT1 (1 例)、O145 VT2 (1 例)、O165 VT2 (1 例)、その他/不明 (5 例)]
- 4 類感染症: E 型肝炎 1 例 (感染地域: 国内 (都道府県不明))、A 型肝炎 3 例 (感染地域: 秋田県 1 例、国内 (都道府県不明) 1 例、パキスタン 1 例)、つつが虫病 2 例 (感染地域: 青森県 1 例、福島県 1 例)、デング熱 2 例 (感染地域: タイ 1 例、インド 1 例)、日本脳炎 1 例 (感染地域: 熊本県、60 代)、ブルセラ症 1 例 (感染地域: 長野県)、ボツリヌス症 1 例 (乳児ボツリヌス症)、レジオネラ症 11 例 (肺炎型 10 例、ポンティアック型 1 例) [年齢群: 40 代 1 例、50 代 4 例、60 代 1 例、70 代 3 例、80 代 2 例 感染地域: 愛知県 2 例 (うち 1 例温泉)、岩手県 1 例 (温泉)、福島県 1 例、東京都 1 例、富山県 1 例 (温泉)、岐阜県 1 例、京都府 1 例、島根県 1 例、熊本県 1 例 (温泉)、鹿児島県 1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 14 例 (腸管アメーバ症 13 例、腸管外アメーバ症 1 例) [感染地域: 国内 9 例、タイ 1 例、韓国 1 例、米国 1 例、タイ/ベトナム 1 例、東南アジア 1 例 感染経路: 経口 5 例、性的接触 4 例 (異性間 1 例、同性間 2 例、異性間・同性間不明 1 例)、不明 5 例]、ウイルス性肝炎 3 例 [B 型 1 例 (感染経路: 性的接触 (異性間))、C 型 2 例 (感染経路: 鋭利なものの刺入 1 例、不明 1 例)]、急性脳炎 2 例 (ともに病原体不明、0 歳、18 歳)、クリプトスポリジウム症 1 例 (感染地域: 国内)、クロイツフェルト・ヤコブ病 2 例 (ともに孤発性プリオン病古典型)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例 (血清型: A 群、60 代)、後天性免疫不全症候群 21 例 (無症候 12 例、AIDS 8 例、その他 1 例) [感染地域: 国内 16 例、タイ 1 例、国外 (国不明) 1 例、国内・国外不明 3 例 感染経路: 性的接触 18 例 (異性間 7 例、同性間 8 例、異性間/同性間 1 例、異性間・同性間不明 2 例)、不明 3 例]、梅毒 5 例 (早期顕症 1 期 1 例、早期顕症 II 期 2 例、晩期顕症 1 例、無症候 1 例)、破傷風 1 例 (90 代)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は微増した。都道府県別では沖縄県 (0.10)、宮城県 (0.07)、岐阜県 (0.05) が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 128 例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 70% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は 3 週連続して減少したが、過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してかなり多い。都道府県別では大分県 (0.97)、秋田県 (0.83)、長野県 (0.80)、三重県 (0.80) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では福島県 (2.5)、鳥取県 (2.3)、北海道 (2.2) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では熊本県 (6.8)、大分県 (6.4)、静岡県 (6.1) が多い。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では宮城県 (1.5)、群馬県 (1.2)、徳島県 (1.2) が多い。手足口病の定点当たり報告数は 3 週連続して減少した。都道府県別では新潟県 (3.5)、石川県 (3.1)、長野県 (2.8) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では宮城県 (0.49)、岐阜県 (0.47)、宮城県 (0.46) が多い。百日咳の定点当たり報告数は 2 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では徳島県 (0.16)、千葉県 (0.11)、岐阜県 (0.06)、和歌山県 (0.06) が多い。風しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では山梨県 (0.13)、岡山県 (0.07)、香川県 (0.06) が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 28 週以降、減少が続いている。都道府県別では宮城県 (0.77)、北海道 (0.55)、福島県 (0.35) が多い。麻しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では兵庫県から 2 例 (0.02)、東京都 (0.01)、神奈川県 (0.01) から各 1 例ずつの報告である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県 (3.7)、鹿児島県 (2.8)、宮城県 (2.3) が多い。基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大阪府 (2.3)、埼玉県 (1.7)、富山県 (1.6) が多い。成人麻しんは沖縄県から 2 例の報告があった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点									
	インフルエンザ	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																							
愛媛県	.0	.1	.1	.8	4.8	.5	.6	.2	1.1	.0	.2	.7	6.6	.5									
近畿	香川県	.0	.2	.4	2.5	.3	.2	.1	.7	.1	.1	1.1	1.0										
	徳島県	.3	.9	1.4	1.2	.1	.8	.2	.8	.0	.3	1.4	1.5										
	高知県	.8	.4	2.2	.3	.3	.0	.8	.0	.0	.3	1.4	1.3	.4									
全国	.0	.0	.3	1.0	3.2	.7	.9	.2	.8	.0	.0	1.0	.0	1.1	.0	1.1	.0	.0	.5	.0	.0	.0	
北海道	.0	.0	.3	2.2	1.6	.6	2.0	.2	.6	.0	.6	.7	.7	.0	.0	.7	.0	.1	.0	.7	.0	.0	
東北	.0	.0	.3	1.2	2.2	.7	.8	.2	.8	.0	.4	.9	.5	.0	.0	.5	.0	.0	.7	.0	.0	.0	
関東	.0	.0	.3	1.1	2.8	.7	1.0	.2	.8	.0	.2	.8	.0	.0	.8	.0	1.3	.0	.0	.8	.1	.1	
甲信越北陸	.0	.0	.5	1.2	2.9	.7	2.5	.2	.6	.0	.0	1.9	.0	1.1	.0	1.1	.0	.0	.6	.1	.1	.1	
東海	.0	.0	.4	.8	3.7	.7	.7	.4	.8	.0	.2	1.1	.7	.1	.1	.7	.1	.1	.5				
近畿	.0	.0	.3	.9	3.1	.6	.6	.2	.8	.0	.1	1.1	.0	.7	.0	.7	.0	.2	.5				
中国四国	.0	.0	.3	.9	3.9	.5	.3	.1	.8	.0	.1	1.1	1.8	.0	1.8	.0	.0	.4	.0				
九州沖縄	.0	.2	.5	.8	4.6	.8	.7	.2	.8	.0	.2	1.2	.1	1.4	.0	1.4	.0	.0	.3	.0	.0	.0	

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。 (10月5日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第39週 (2006.9.25 ~ 10.1)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																				
	疾病名	(2)コレラ	(3)細菌性赤痢	(5)腸チフス		(6)パラチフス	(1)腸管出血性大腸菌感染症	(1)E型肝炎	(2)ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)Q熱	(11)コクシジオイデス症	(15)つつが虫病	(16)デング熱	(18)日本紅斑熱	(19)日本脳炎	(22)ブルセラ症	(23)発しんチフス	(24)ボツリヌス症	(25)マラリア	(26)野兔病	(27)ライム病	(29)レジオネラ症	(30)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	
第39週報告数	全 国	2	21	1	89	1		3					2	2		1	1		1						11	14	3	2	1	2	1	21				5	1				
	四 国	愛 媛 県		1																																					
		香 川 県																																							
		徳 島 県					2																																		
		高 知 県																										1											1		
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道				2																					2			1											
		東 北 道		2		7			1					2						1						2		1													
		関 東 圏	1	8		35									1											1	4	1			1	1	8				1	1			
		甲信越北陸		3		8												1								1															
		東 海 道		4		14			1																	3		1													
近 畿 圏			1		7	1		1						1											1	3											1				
中国四国	1	2		4																				1	3												2				
九州沖縄		1		12													1							2		1			1								1				
週 推 移	全 国	39週	2	21		1	89	1		3			2	2		1	1		1						11	14	3	2	1	2	1	21				5	1				
		38週		14			96			2															12	1	9	2			2			11			6	1		1	
		37週	1	8	1	107			4	1			1			4								8	2	9	3	1	1	1	15				6	3		2			
		36週	1	11	1	158			13		1			2	1				1						12	4	5	1	1	1	4	1	13		1		4	2		1	
2006年累積数	全 国	42	367	55	20	3119	54		281	18	16	1	1	178	40	27	2	4		2	47		8	375	10	570	197	127	12	128	89	976	64	11		457	87		52		
	四 国	愛 媛 県		6	2	14			4					1											2	4	4	1	1	2		6			3	1					
		香 川 県				15			1		2	1													3	2		1			1	3				7					
		徳 島 県				43			1																					1						3	1				
		高 知 県		2	1	3			2									1								2	2	1				3			24	1					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		2		57	15		13	17					1			1							2	8	17	4	5	3	7	6	23	1			8	3			
		東 北 道	1	11		293	2		10		2			102						1	4					22	18	17	4		6	4	29		1	32	2		4		
		関 東 圏	21	145	33	13	736	15		52		5		1	8	23			1		23				2	117	4	268	48	44	6	36	31	497	33	5	143	27		21	
		甲信越北陸	7	33	3	2	268	5		22		1			41	2			2		4				2	50		12	16	10	1	16	5	42	2	1	15	7		4	
		東 海 道	4	32	6	2	387	3		31	1	2			4	6					4				2	60		65	25	14		13	14	112	2	1	47	7		9	
近 畿 圏		2	102	7	3	510	5		91		4			2	3	4				1	7				60	2	138	52	17	1	17	21	194	17	1	60	6		6		
中国四国	4	14	3		329	3		35		2	1		10	1	11	1								32		26	18	16	1	18	6	35	3		55	12		3			
九州沖縄	3	28	3		539	6		27					11	4	12	1								26	4	26	17	17		15	2	44	6	2	97	23		5			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.10.5集計)